

# 平成25年度 市民活動補助事業が決定しました

〜二次募集のお知らせ〜

市民活動補助事業は、市民活動を推進するため、地域や社会のために行う活動の経費の一部を補助するもので、公募型の補助制度です。

4月20日に補助事業選考会（会長 白鷗大学結城史隆教授）による審査会が公開プレゼンテーションの形式で開催され、厳正な審査の結果、平成25年度の補助事業として、7事業が決定しました。

補助が決定した市民活動団体は、いろいろな事業・イベントなどを協働で実施していきます。

## 昨年度の実績報告

今年度採択になった7事業のうち6事業は、昨年度に引き続きの「継続ステップアップ補助事業」です。審査会におけるプレゼンテーションで、昨年度の事業の実績も、同時に報告されました。

◆男女共同参画社会づくり啓発事業（とちぎつばさの会下野支部）  
生涯学習情報センターまつりへの啓発パネル展示と、来場者の意識調査を実施し、模擬店を出店しました。また、「男女共同参画シンポジウム

in下野」を道の駅しもついで開催しました。

◆下野郷土芸能お囃子保存合同事業（下野郷土芸能お囃子保存会）

夏祭りや神社秋季例祭に参加し、お囃子を披露しました。また、薬師寺お囃子会と合同練習会を実施し、地域間の交流を深めました。



下野郷土芸能お囃子保存会 合同練習会の様子

◆「地域安全マップ」作成指導者養成講座（下野市グリーンタウンコミュニティ推進協議会）

「犯罪機会論」の講演会を開催しました。また、「地域安全マップ作成」の講義とフィールドワークを実施し、

### ■平成25年度 下野市市民活動補助事業

No.	事業名	団体名	事業概要	種類
1	男女共同参画社会づくり啓発事業	とちぎつばさの会 下野支部	若い世代の参加が得られるように若者・子育て世代の人たちの意見を聞きながら、男女共同参画に関する講演会・シンポジウム、男女共同参画啓発パネル展示と意識調査などを実施する	継続
2	下野郷土芸能お囃子保存合同事業	下野郷土芸能お囃子保存会	郷土芸能のお囃子を、子どもたちへ伝承し、技能向上と、人と人のつながりや礼儀作法の大切さを教えるとともに、薬師寺お囃子会と合同練習会を実施して地域間交流を活発にする	継続
3	「地域安全マップ」作成講座	下野市グリーンタウンコミュニティ推進協議会	子どもたちが危険予知、危険回避能力を向上させる「犯罪機会論」を学び、子ども向けの講義及びフィールドワークによる『地域安全マップ』づくり講座を開催する	継続
4	いしばしイベントめぐりスタンプラリー	石橋地区イベントめぐり実行委員会	かかしまつり、しもつけかんぴょうフェスティバル、グリムの森でなぞなぞ探検を巡るスタンプラリーを実施し、市民同士の交流を図り、地域再発見や地域の良さを体感する	継続
5	われらしもつけかんぴょう家族	かんぴょう家族運営委員会	ユウガオ栽培、収穫、干瓢生産などの体験、かんぴょう料理コンテスト、ふくべ細工出前教室、かんぴょう街道巡り等のイベントを通し、「かんぴょうの郷しもつけ」を県内外に発信する	新規
6	下野市内の特別支援児の身体機能向上を支援する事業	特定非営利活動法人日本心身機能活性化療法指導士会 下野市杏支部	特別支援児・特別支援者の運動神経・身体機能の発達刺激に有効であるフラハンド有酸素運動やフィンガースポーツ運動等を、継続的に実施する	継続
7	プチサンタ親子で楽しむ会	プチサンタ（親子会）	障がいを持つ乳幼児、学童児の親子を中心に、障がいの有無にかかわらず互いに声掛け合いができる地域づくりを目指して、講演会等を開催し、親同士の悩みを話し合える場を提供する	継続